

[報 告]

SC19 報告

東北大学サイバーサイエンスセンター・スーパーコンピューティング研究部
江川隆輔

2019年11月17日～22日に米国コロラド州デンバー市のコロラドコンベンションセンターにおいて、International Conference for High Performance Computing, Networking, Storage and Analysis (SC19)が開催されました。SC19は約400の企業や大学、研究所などが展示ブースを構える高性能計算分野における最大規模のトップカンファレンスで、今年度で31回目の開催となります。今年度は世界各国から13,750人の研究者、システム開発者が集い、当該分野における最新の成果発表や技術紹介があり、将来のシステムとアプリケーション開発に関して活発な議論がされました。

サイバーサイエンスセンターでは、本学の高性能計算に関する研究成果の発信を目的に、流体科学研究所、金属材料研究所、メディカルメガバンクと連携して展示ブースを構えました。展示ブースでは、本センターのシステム紹介、将来の高性能システムのための研究開発に関する展示・成果発表を行いました。展示ブースに多くの訪問者を迎え、広く当センターの活動をアピールできただけでなく、大変有意義な議論と情報交換を行う事ができました。次回のSC20は米国アトランタで開催予定です。高性能計算分野にご興味のある方は是非参加を検討してみたいはいかがでしょうか？



東北大学展示ブースの様子